

公益社団法人日本クラフトデザイン協会

事業評価委員会 議事録（親と子のふれあい交流活動）

日 時：令和2年3月1日（日）

※第2回定例理事会の議題として審議された

（理事会）13：00～17：00

場 所：日本クラフトデザイン協会事務局 （東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-5-15-408）

出席者：（理事）岡英司 菅野靖 赤瀬圭子 諏訪薫 采畢真澄

（監事）磯谷晴弘 岡本昌子

●実施内容について

- ・担当理事から事業について報告がなされた。

今年度、夏期は織物のコースター作りを、冬期はアルミワイヤーでの工作のワークショップを実施した。クラフト文化をワークショップとレクチャーを通じて感じてもらうことを目的とした。

■夏期：「織りもの体験 描いた絵からコースターを作ろう」

実施日：令和1年8月19日（月）

会 場：JXビル1F「3×3Lab Future」

参加人数：55名

■冬期：「アルミワイヤーで工作しよう」

実施日：令和2年1月13日（月・祝）

会 場：インターナショナル・デザイン・リエゾンセンター

ミッドタウン・タワー5F

参加人数：47名

■第59回日本クラフト展に於ける広報展示

令和2年1月6日（月）～14日（火）

会 場：東京ミッドタウン・デザインハブ 第59回日本クラフト展会場

- ・夏期、冬期のワークショップ共に参加者に配布するためのテキストの作成を行った。内容は扱う素材の特徴や歴史、技法等図版を交えて、事後の参考資料となるよう作成した。

資料作成に於いてはレクチャー講師の方にも協力をいただき資料等を整えた。

事業実施後も親子間の対話を促進するための資料となる内容となった。

- ・参加者募集については、夏期の実施は非常にスムーズであった。

冬期に於いては近年、小学校では土曜日でも授業を行う学校が増えてきており、今年度はそうした状況を考慮して開催日を設定した。参加者は目標値には達しなかったものの、大きな阻害要因とはならなかった。

以下、各項目の担当理事からの報告と評価委員の意見等

●事業実施の準備体制について

- ・実行の準備と実施については会員による実行委員会を組織し行った
 - ・委員会は計4回開催した。テーマの設定から具体的準備、当日の実施まで担当した。
- ～個々のプログラムの具体的な準備は適格に進められた。委員会も密に開催し、十分な準備をすることができた。
- また、この事業は規模こそ大きくはないが、クラフトを伝え広めていく上で大切な役割を担っているものと感じる。

●告知・募集の方法について

- ・夏期は2019エコキッズ探検隊のプログラムとして開催し、募集に於いては先方の持っているネットワークに依るところが大きかった。冬期は募集チラシを作成し東京および近郊の小学校を中心に配布した。またHPやフェイスブックでも広報を行った。エコキッズのメールマガジンでも周知をしてくださり参加者募集の大きな力となった。しかしながら目標値を下回る参加人数であったことから、情報の発信先、内容について対策が必要である。
- 今年度、メールマガジンによる周知を行うことが出来なかった。今後、計画的に準備をしていく必要がある。

●実施内容について

- ・夏期は秩父市の地域おこし協力隊の協力を得て、秩父銘仙の歴史や工程、現在の課題と可能性などをレクチャーいただいた。布や織物は日常目にするが、その過程や歴史を学ぶことの意義は大きかったと考察する。
- 冬期は金属について、特に鉄の鍛造について画像等を交えながら、その特徴や工程等をお話いただいた。制作では、アルミワイヤーを思い思いの形に造形し、親子で協力しながらカードスタンドやオーナメントを制作した。
- ・全体の時間配分は概ね良かった。

●今後の展開について

- ・今後も本事業を通じて多彩なクラフトデザインの魅力を発信していくことが望ましい。過去に扱った素材においても、もう一度内容を検証して違った展開をしていくことも可能ではないかと考える。

- ・レクチャー＋ワークショップという形態でのワークショップを実施して10年が経つ。今後、実施形態の根本的な検証も一度行ってみる必要があるのではないだろうか。
- ・何を感じてもらうかを常にはっきりさせていく必要があると感じる。参加者、特に子ども達が考えて、その後に発展できるようなプログラム作成を今後、さらに検討してほしい。

●その他

- ・アンケートや感想文では参加者の満足度は高い。その一方で少数ではあるが厳しい意見もある。今後の改善の材料としてほしい。
- ・参加者数は目標値には僅かに達しなかったものの本事業を通じてクラフトに親しみ、またそれをきっかけに親子の対話を深めていく目的は果たせたと感じる。
- ・第59回日本クラフト展では会期中7822人の入場者があった。会場で実施した広報展示では、にこの事業の内容と意義を伝えることができた。また、冬期ワークショップは日本クラフト展会場から見えるロケーションであり、この点も広報においては大きな効果があるものと考えられる。
- ・倉敷で開催した会員作品展で親子を対象としたワークショップを開催することができた。テキスタイルと漆の2種のプログラムを実施した。漆のワークショップでは地元岡山県在住の作家の方をお招きし、地元から古くから伝わる漆器の伝統を学んでいた。会員との交流の観点からも意義深いことである。

以上

大手町・丸の内・有楽町 **工芸部** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午前の部>

おなまえ：服部 新 がくねん：3年
プログラムにさんかしたかんそうをかいってください。

かいのまわりから糸がうどんみたいな形は、ちのでおどろきました。またやりたいです。

大手町・丸の内・有楽町 **工芸部** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午前の部>

おなまえ：大原 理央 がくねん：3年
プログラムにさんかしたかんそうをかいってください。

きねんにスマイルをあなやつをやったことかあるといふたんていした。もういじりたいたおもいました。じりこうしてよからてです。おれ子いっしょにできていいなとおもいました。たのしかったです。

大手町・丸の内・有楽町 **工芸部** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午前の部>

おなまえ：中田 ゆうな がくねん：2年
プログラムにさんかしたかんそうをかいってください。

きしクレヨンでえきかくのがいおすかしからたけ

大手町・丸の内・有楽町 **工芸部** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午前の部>

おなまえ：にの ゆうき がくねん：3年
プログラムにさんかしたかんそうをかいってください。

はじめで作ったけど、思ったより、上手にできた。糸を通す時が一ばんむずかしかった。

大手町・丸の内・有楽町 **工芸部** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午前の部>

おなまえ：片岡 佑 がくねん：1年
プログラムにさんかしたかんそうをかいってください。

すくたいへんたけどたのしかった。

大手町・丸の内・有楽町 **工芸部** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午前の部>

おなまえ：四田 聖菜 がくねん：二五三
プログラムにさんかしたかんそうをかいってください。

ねのを糸に通すとさかちんといやたらう。

大手町・丸の内・有楽町 **工芸部** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午前の部>

おなまえ：糸巻り ちせき がくねん：3年
プログラムにさんかしたかんそうをかいってください。

かわしいのができてうれしいです。こじはさあやかなのが書きたいです。

大手町・丸の内・有楽町 **工芸部** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午前の部>

おなまえ：むらの えり がくねん：2年生
プログラムにさんかしたかんそうをかいってください。

おるところがむずかしかったです。でも、おうちでも、つくてみたいです。

大手町・丸の内・有楽町 **エゴキ** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午前の部>

おなまえ：中ごち がくねん：2年
プログラムにさんかしたかんそうをかいってください。

たのしかったです。また(作り)たい。もううな。コースターいかにのりまきを入れた。

大手町・丸の内・有楽町 **エゴキ** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午前の部>

おなまえ：おまわり がくねん：3年7組
プログラムにさんかしたかんそうをかいってください。

たのしかったです。

大手町・丸の内・有楽町 **エゴキ** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午前の部>

おなまえ：ふわはみやび がくねん：2年生
プログラムにさんかしたかんそうをかいってください。

はたおりのところが一番むずかしかったけど、ついでに見てくれたのしかったです。またやりたいです。

大手町・丸の内・有楽町 **エゴキ** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午前の部>

おなまえ：さくら あお がくねん：1ねん
プログラムにさんかしたかんそうをかいってください。

糸をかくのがたのしかったです。らいねんもきたいです。ありがてしうございました。

大手町・丸の内・有楽町 **エゴキ** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午前の部>

おなまえ：しめぞうた がくねん：1ねん3組
プログラムにさんかしたかんそうをかいってください。

お母さんと一緒に、リリおた。

大手町・丸の内・有楽町 **エゴキ** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午前の部>

おなまえ：西村 真乃 がくねん：小1
プログラムにさんかしたかんそうをかいってください。

むずかしかったけど、たのしかったです。

大手町・丸の内・有楽町 **工芸部** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午後の部>

おなまえ：前田 かほ がくねん：2年生
プログラムにさんかしたかんそうをかくてください。

とてもたのしかったです。どこがたのしかったと、
言いつつ、たていとよこいとをあわせてさくせんが、
できあがったことです。本日はありがとうございました。

大手町・丸の内・有楽町 **工芸部** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午後の部>

おなまえ：戸田 みゆ がくねん：3年
プログラムにさんかしたかんそうをかくてください。

ぬのに絵をクレヨンに書いてすごくきれいにヒマワリの糸が
かけてすごくうれしいです。クレヨンの色をこく書いてみてみたら
すごくきれいに色がめだいました。

大手町・丸の内・有楽町 **工芸部** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午後の部>

おなまえ：山田 匠 がくねん：3年
プログラムにさんかしたかんそうをかくてください。

ほかアイスのぼうごあんな先生がやさしかった。
夏休みの思い出に出ることができた。

大手町・丸の内・有楽町 **工芸部** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午後の部>

おなまえ：佐藤 夢春 がくねん：3年
プログラムにさんかしたかんそうをかくてください。

絵のノットを書いておもしろく、つくりやすいの
で、理がわかるように、たのしかったです。

大手町・丸の内・有楽町 **工芸部** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午後の部>

おなまえ：丸山 歩 がくねん：1年
プログラムにさんかしたかんそうをかくてください。

おもしろい、フクロクマもたのしかった。
おもしろい、おもしろい、おもしろい、おもしろい、
おもしろい、おもしろい、おもしろい、おもしろい、
おもしろい、おもしろい、おもしろい、おもしろい、

大手町・丸の内・有楽町 **工芸部** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午後の部>

おなまえ：丸山 歩 がくねん：4年生
プログラムにさんかしたかんそうをかくてください。

作れて、たのしかったです。

大手町・丸の内・有楽町 **工芸部** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午後の部>

おなまえ：内山 楓 がくねん：3年
プログラムにさんかしたかんそうをかくてください。

5年生の時、色紙に描いた、おもしろい、おもしろい、おもしろい、
おもしろい、おもしろい、おもしろい、おもしろい、
おもしろい、おもしろい、おもしろい、おもしろい、
おもしろい、おもしろい、おもしろい、おもしろい、

大手町・丸の内・有楽町 **工芸部** 探検隊

織りもの体験：描いた絵からコースターを作ろう <午後の部>

おなまえ：野田 華 がくねん：3年
プログラムにさんかしたかんそうをかくてください。

コースターでスライムを作った、おもしろい、おもしろい、
おもしろい、おもしろい、おもしろい、おもしろい、
おもしろい、おもしろい、おもしろい、おもしろい、
おもしろい、おもしろい、おもしろい、おもしろい、

親子ふれあいワークショップ

2020年1月13日

「アルミワイヤーで工作しよう」アンケート

<回答者数>

保護者	22
子供	23
	45名

1. 何年生ですか？

6才	3
小学1年生	6
小学2年生	3
小学3年生	3
小学4年生	4
小学5年生	3
高校1年生	1
合計	23名

2. このワークショップに参加したきっかけは何ですか？

<子供> <大人>

学校からチラシをもらった	2	2
先生にすすめられた	5	2
友達に参加していたから	1	1
ミッドタウンからのお知らせを見た	0	2
興味があったから。楽しそうだったから。	3	2
協会から送られてきた案内やポスター	1	3
前回も参加してとても良かったので	1	3
親や家族にすすめられたので	6	2
協会のHPや会員のブログを見て	0	3
未記入	4	2
	23	22

3. ワークショップを受けて楽しかったり、役に立つと思ったことはどんなところですか？

<子供> <大人>

楽しかった	10	4
鉄など金属の話が聞けて良かった	2	3
ワイヤーを形にしていけるのが楽しかった	2	3
楽しくて時間があっという間だった	2	3
簡単そうに見えて意外と難しくて夢中になった	0	1
ラジオペンチを使ったこと	1	2
手が器用になっていいと思う	1	1
いろいろな形を作れて楽しかった	4	1
親子それぞれが集中できたところ	0	2
未記入	1	2
	23	22名

4. 親子ワークショップに参加した回数

<子供> <大人>

はじめて	11	9
2回目	4	6
3回目	0	1
4回目	1	2
5回以上	0	1
未記入	7	3
	23	22

5. 次回も参加したいですか？

<子供> <大人>

ぜひ参加したい	8	9
参加したい	11	10
何を作るかによる	1	1
未記入	3	2
	23	22

6. (お子様へ) 今日の事を誰かと話しますか？

はい

22 名

お父さん・お母さん	6
祖父母	2
兄弟・姉妹	2
家族	4
友達	8
学校の先生	3
	25

名(複数回答)

7. (保護者の方へ)今日のワークショップについて今後、どのようにお子さんとお話をしてみたいです？

アルミワイヤーの楽しさを学べたので、家でも一緒に工作したいと思う
工夫したことや難しかった事など子どもと話してみ
金属の組成について深く知りたい
経験を思い出として共有したい
夏休みの工作に生かしたい
ビーズをつけるのも良いということだったので試してみたい

8. これから体験してみたいことはありますか？

<子供>	<大人>
アルミワイヤー(もっと難しいもの)	陶芸
アルミワイヤーをまたやりたい	ガラス
ハンカチの刺繍	アルミワイヤー
折り紙	布を使った作品
油絵	版画など
宝石作り	スプーン作り
カチューシャ作り	親子でちぎり絵をやってみたい
アルミホイル玉を作ってみたい	子どもが楽しく参加できる工作
アクセサリーを作りたい	
ガラス	

9. 今日の感想などご記入ください

<子供>

かわいいものができて良かった(2件)
ワイヤーがいろんな形になって楽しかった
ワイヤーを曲げるのがむずかしかったけど楽しかった
工作は楽しいと思った
もっとやって上手なものを作りたい(2件)
たのしかった(7件)

<大人>

作家の制作風景を見ることができて、子どもの刺激になった気がする
作品を作るだけでなく鉄を加工する話も聞けてとても良かった
面白かったのでまたやってみたい
金属の話聞いてからの工作で、盛沢山で良かった
親子で今後も参加したい
楽しかったです
勉強になった
三世代でモノづくりに参加できてうれしかった
もう少し時間があるといいと思った
とても親切に教えていただき助かりました
ワイヤーの取り扱いが難しかった(特に端の処理)
初めてワイヤーを使ったので手曲げが難しかったが楽しかった